

企業情報

株式会社松井組
業種：建設・土木業
従業員規模：51～100人

課題分類

業務プロセスの効率化
社内の働き方改革
人手の確保・育成

DX実践の目的

バックオフィス

クラウド請求書受領システムの導入でペーパーレス化と請求支払い業務の効率化を実現

課題内容

- 土木・建築・舗装・営繕工事を手掛けているが、請求・支払い業務に課題があった。
- 毎月300枚以上の紙の請求書が届き、受領・転記・仕訳・承認・保管などに多くの手間がかかっていた。
- 現場担当者は自社で請求書を預かり、現場で確認後、自社に持参する必要があるため、時間がかかっていた。
- 承認作業は、押印による承認のため、外出の多い承認者の場合、負担がかかっていた。また、紙ベースでのチェックのため破れや紛失のリスクがあった。
- 総務経理部は、会計ソフトへの入力作業が多すぎるため、社内の環境改善に時間を割くことができなかった。

実施概要

- クラウド請求書受領システムを導入して、請求書をデータで受領・保管した。また、システム上で回覧・集計し、会計システムにファイルを取り込んで、支払処理を行うようにした。
- 現場担当者の請求書確認を現地から実施できるようにした。
- 承認作業は電子承認を利用し、外出先からでも承認できるようにした。

効果

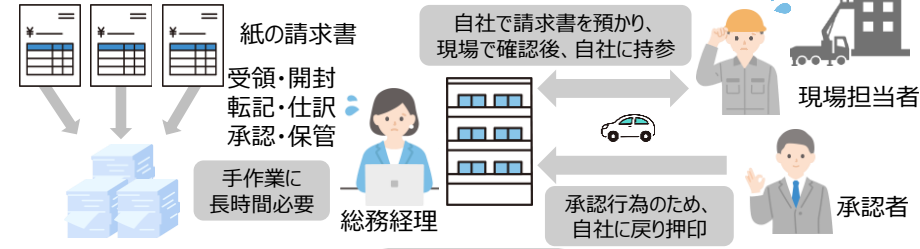
- 総務経理部の請求書支払い業務にかかる時間が約8割削減(200時間から約40時間に短縮)された。
- 請求書業務のストレスがなくなり、社内の環境改善に取り組む時間を確保できるようになった。
- 紙での回覧や承認、支払い処理がなくなり、ペーパーレス化につながった。
- 現場担当者や承認者の移動に伴う無駄な時間を削減できた。

ITツール

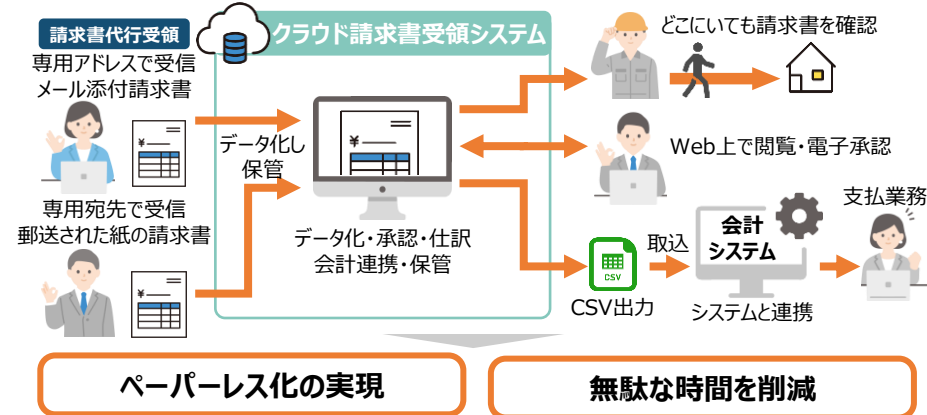
【使用ツール】 TOKIUMインボイス <https://www.keihi.com/>
 【取り扱い企業】 株式会社TOKIUM <https://www.keihi.com/company/>
 【ツール概要】 経費精算も一緒に管理できるペーパーレス請求書受領クラウド。どんな形式の請求書でも、受領から保管までオンライン化とペーパーレス化が可能

- Point**
- ・ 総務経理部の請求・支払い業務に係る時間が約200時間から約40時間に短縮された
 - ・ 自社に戻ることなく、請求書確認や承認行為が可能になった

【導入前】紙の請求書の受領・仕訳・承認などの作業により、多くの社員に負担がかかっていた



【導入後】クラウド請求書受領システムの導入で請求書をすべてデータ化



補助金活用